



## 令和5年度 公開講座

### 高齢者に生じるコミュニケーション障害の理解とその支援 ～言語聴覚士の視点から～


介護や医療の現場において、コミュニケーションになんらかの障害を有する方とのやりとりに、困難さを感じられることがあるのではないのでしょうか。より良いコミュニケーションをとるためには、専門職者が 障害に関する知識をもち、適切なコミュニケーションスキルを習得することが大切です。

本講座では、コミュニケーション障害が生じる原因、障害の種類とその内容を解説し、適切なコミュニケーションスキルの習得を目的に、演習も取り入れながら言語聴覚士の視点から 講義を行います。

日時	令和5年9月20日(水) 10時00分～16時00分
講師	県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科コミュニケーション障害学コース 教授 坊岡 峰子 教授 渡辺 眞澄 准教授 長谷川 純 講師 津田 哲也 医療法人ハートフル あまのクリニック 三上 裕子
会場	県立広島大学三原キャンパス 4101 講義室 (三原市学園町1-1)
対象	介護・医療の現場で高齢者を対象としている専門職者
定員	20名
受講料	3,000円
申込締切	令和5年8月31日(木)
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター 公開講座係 〒723-0053 三原市学園町1-1 電話：0848-60-1120 (平日9時00分～17時00分) FAX：0848-60-1134 メール：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

※講座の詳しい内容と申込方法は、2ページをご覧ください。

令和5年度公開講座「高齢者に生じるコミュニケーション障害の理解とその支援～言語聴覚士の視点から～」

内容	1	高齢者に生じるコミュニケーション障害とその支援 ～原因と言語聴覚士の支援の視点～	坊岡 峰子
	まず、言語聴覚士の専門性と支援の視点を解説します。そして、高齢者とのコミュニケーションに困難さを生じさせる原因となっている疾患などについて講義を行います。		
	2	高齢者に生じるコミュニケーションの障害とその支援 ～聴覚障害～	長谷川 純
	まず、きこえに関して、耳の構造や聴力を理解するための基本的な解説を行います。そして、高齢者のきこえについての特徴と、コミュニケーションを支援する方法などについて講義を行います。		
	3	高齢者に生じるコミュニケーションの障害とその支援 ～失語症～	渡辺眞澄, 坊岡峰子
	まず、失語症を理解するための脳の機能や、その損傷によって生じる様々な症状について解説します。そして、症状などを考慮したコミュニケーションのとり方などについての講義を行います。		
内容	4	高齢者に生じるコミュニケーションの障害とその支援 ～認知症～	津田哲也, 三上裕子, 坊岡峰子
	主にアルツハイマー型認知症における、認知能力や言語能力の特徴について解説します。そして、重症度なども考慮したコミュニケーションのとり方についての講義を行います。その後、全ての講義をふまえた演習を行い、具体的に支援の方法などを確認していきます。		
受講条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講座の受講にあたって、マスクの着用は個人の判断にゆだねます。</li> <li>・ 飛沫感染を防ぐために、受講者間の会話はできるだけ小さな声で、短時間のうちに済ませるようお願いします。</li> <li>・ 咳やくしゃみの際には、咳エチケットにご留意ください。</li> <li>・ 熱がある場合、風邪症状がある場合、だるさや息苦しさなど普段と体調が違うと感じる場合、出席をご遠慮ください。</li> </ul> <p>※新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、やむを得ず、公開講座を中止または延期する場合があります。</p> <p>※お申し込みの方は受講条件にご承諾いただいたものといたします。</p>		
申込方法	<p>下記の県立広島大学ホームページ上 URL「申込フォーム」または QR コードからお申込みください。</p> <p><a href="https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=813">https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=813</a></p>  <p>※申込の方へ受講案内をメールで通知します。メールフィルター設定をされている場合は、@pu-hiroshima.ac.jp ドメインからのメールを受信できるよう設定をお願いします。</p>		